

西宮郷酒蔵巡り活動記録

担当 1班



実施日 : 2018年1月26日(金)

天候 : 曇り時々雪

参加人数 : 69名

行程 : 阪神電車西宮駅(10:00)⇒西宮神社(10:10~10:30)⇒白鹿記念酒造博物館(10:50~11:40)⇒宮水発祥の碑(全体写真 11:57)⇒日本盛酒造通り煉瓦館にて試飲と買い物(12:10~12:40)⇒福福食堂(12:50~14:30)⇒今津灯台(全体写真 14:50)⇒六角堂⇒阪神今津駅(解散 15:30)

西宮神社: 福の神として崇敬されている恵比寿様をおまつりする神社の総本社。正面門から入り右カーブ、左カーブの先が本殿。福を授かりますよう、みんなでお参りました。

白鹿博物館: 酒造りの歴史や文化を後世に正しく伝えるための博物館で、震災で潰れた明治の酒蔵を建て直し、そこから取り出された物も残してあった。酒造りの過程や杜氏の生活様式が分かりやすく展示されていた。

宮水: この地域の水は六甲山系からの伏流水で、海に近いことから塩分も適度に含まれており、石在町周辺には多くの酒造会社の井戸があった。「西宮の水」と呼ばれていたのがやがて「宮水」になったそうである。

今津灯台: 現役の航路標識として使用されている日本最古の灯台。昔は毎晩大関酒造の丁稚が油2合を携えて点灯していたが、今では自動点火になっている。木造の現役灯台で、かつては日本酒や木綿を運ぶ船の安全を守っていたという歴史を感じた。



西宮神社



白鹿博物館の大八車



宮水発祥の碑



今津灯台

所感: 皆さんの感想

- ・福男選びの西宮神社の参道を実際にこの目で見て、「へー、こうなっているのか。こんな風に直角に曲がるんだ」という事が分かった。来年のえべっさんをテレビで見るのが楽しみ。
- ・雪の降る中、大吟醸酒の試飲で温まった。おいしかったので、6杯もお替りをした。
- ・石在町辺りの宮水を汲み上げている地区ではおいしい水の確保の為、高層住宅の建設に反対していた。環境保全の大切さと地域の努力を知った。
- ・昼食が出てくるのが遅いという誤算があり、色々ハプニングもあったが、それもまた一興。それを楽しむ余裕が必要。仲間と食べる温かいご飯は美味しかった。
- ・六角堂が修理中の為、見学できなかったのが残念。
- ・料理が遅くヤキモキしたが、皆様のご理解とご協力のお蔭で無事に講座を終了。感謝!